卒業生 INTERVIEW

兵庫県立加古川医療センター
リハビリテーション科 部長
柳田 博美さん（兵庫医科大学1986年卒）
HIROMI YANAGIDA

PROFILE

整形外科医。兵庫医科大学病院、ニューヨーク州立大学医学部でキャリアを積みながら、サッカー選手のケアに携わる。2002年からは病院を離れ8年間、ガンバ大阪専属の常勤医師に。現在はヴィッセル神戸とスポーツに取り組む子どもたちをサポートする。

プロアスリートをサポートした経験をスポーツを頑張る子どもたちへ

サッカー青年、Jリーグチーム専属医師に

アスリートの体をケアする多くのスポーツドクターは、病院に所属しながら必要に応じて現場に駆けつける。しかし今回の主役・柳田氏は、サッカーJリーグ「ガンバ大阪」の専属医師としてチーム診療所に勤め、選手や監督と寝食を共にした異色の経歴の持ち主だ。

サッカー青年だった柳田氏は、先輩医師の縁で1996年アトランタオリンピック日本代表（23歳以下）のサポートスタッフに。のちにW杯日本代表の指揮を取る西野朗監督のもと、ブラジルに1−0で勝利した「マイアミの奇跡」に立ち会う。

そして2002年、ガンバ大阪の監督になった西野氏に招かれ、常勤ドクターとしてサッカー現場に専念することに。「朝はみんなより早く出勤。選手が来たら体調を診てデータをまとめます。それを監督・コーチに『A選手は痛みがあるからここを注意して、B選手はウォームアップまでで、練習は休ませて』などとシェアするのが朝の日課でした」と柳田氏。練習時もグラウンドでけがの処置や病院に付き添ったりするので、毎日が忙しい。そんなドクターがようやく一息つけるのが試合の日。「当日は練習がなく、朝に15分ほどウォームアップするだけ。キックオフまでの時間が唯一、急病人が出ない限り好きな音楽を聴いたりできる至福の時間でした」と笑う。国内外の遠征で、1年の半分以上はホテル暮らしだった。

華々しいキャリアの陰に、自身の病

柳田氏がサッカーと関わる中で体得したのが「筋疲労の評価」だ。痛みや張りはあるが、レントゲン画像では異常が見えない状態をどう判断するかが難しい。しかし何年も選手の動きを見て体をさわるうち、少しずつ塩梅がわかるように。「チームの底上げに大きな……とはいえないが、少しは力になれたのかな」とはにかむ。在任中、Jリーグ・ACL・ナビスコ杯の優勝を1回ずつと、天皇杯優勝を2回経験。その実績が評価され2010年、ザッケローニ・ジャパンにも招かれた。またアスリートは、体だけでなく精神面のケアも欠かせない。柳田氏は「チームは食事どきでも緊張感があり、選手たちはあまり笑わない。だから僕一人が場を和まそうと、しょうもない話をするよう心がけていました」と話し、自身で「副交感的な環境づくり」と呼んでいた。こうした柔らかで一歩引いた人柄が、西野監督の信頼を得ていたのだろう。柳田氏も西野監督を「なりたくてもなれない、もっとも愛すべきかっこいい兄貴」と尊敬の念をこめて評する。

この輝かしいキャリアは、実は大きな挫折がきっかけだった。2000年の冬、突然両手の麻痺に見舞われる。病名は頚椎症性脊髄・神経根症。めざしていた“メスの持てる整形外科医”を諦めざるを得なくなり「人生を少しは恨みました」。大学病院を辞し、地元に帰ろうとした矢先に西野監督から「それならうちに」と誘われたのだった。

ガンバ大阪で得た経験を、次の世代へ

2010年にガンバ大阪を後輩に譲り、加古川医療センターへ。ガンバ時代に培った「筋疲労の評価」を生かして、生活習慣病患者の運動指導やスポーツに取り組む子どもたちの診療・セルフケア指導を行う。「子どもたちを診ていると糖質の摂りすぎが気になるので、治療だけでなく食生活のアドバイスもします。加古川からトップを目指すアスリートが出てほしいですね」。

病気のピンチから、プロスポーツチーム専属という「医師としての新しい働き方」を切り拓いた柳田氏。これまでを「素敵な人生」と振り返りながら、兵医生に向けて「自身のキャリアプランのほんの一部分だけでも、プロアスリートを診ることを選択肢に入れてみて。とくに女子選手の生理コントロールなど女性にしかわからないことがあるので、女性ドクターにこそ興味をもってもらいたい」と締めくくった。

MY HISTORY

私と医科大

大学の7年間、サッカーオンリーな生活でした（笑）。これが医学部？みたいな体育会系の指導を受けました。諸先輩方のおかげでいろんな逆境を乗り切れた気がします。サッカー部の皆さんには今でも感謝でいっぱいです。

サッカー部の仲間と（中央：柳田氏）

HYO-i LAB
研 究 紹 介

認知機能と呼吸の関係を解き明かすことで身体に起こるストレス関連疾患の謎に迫る

兵庫医科大学 生理学生体機能部門 助教　中村 望

「認知機能」と「呼吸」には、何か関係があるのではないか。
そう注目した中村助教は、過去の記憶を思い出すプロセスが
呼吸のタイミングによってうまく機能しなくなることを発見した。
脳が身体を制御するだけでなく、身体が脳に影響を及ぼす場合もあるのではないか――。
脳と身体、そしてストレスの関係を解き明かし、さまざまなストレス関連疾患の予防や治療に役立てたい。
その思いをもって研究を続ける中村助教を訪ねた。

息の吸い始めが「思い出す」プロセスを阻害

記憶は3つのプロセスから成り立つ。1つ目は、新しい情報を脳に「書き込む」プロセスで、専門用語で「記銘」という。例えるならペンで紙に字を書く作業にあたる。2つ目は「固定」。記憶が脳に定着する、いわば紙に書かれたインクが乾くプロセスだ。そして3つ目のプロセスが「読み出し」。記憶したものを思い出す段階で、「想起」と呼ばれる。紙のインクの文字を解読することができて初めて「記憶できている」ことになるのだ。中村助教は今回の研究で、3番目の「想起」に注目。記憶したものが思い出せるかどうかに、呼吸が関係していることを明らかにした。

実験では、被験者は画面に提示される図形を記憶し、のちに提示される図形が記憶した図形と同じかどうか、YesまたはNoのボタン押しで弁別する課題を行った。その結果、息を吸い始めるタイミングで画像を弁別した場合はボタンを押すまでの時間が0.5秒遅くなり、正解率も21%低下することがわかった。通常は答える時間が1～1.2秒、テストは2択で正答率が5割であることを考えると、その成績低下は顕著といえる。これらの成果は、2018年に国際科学誌PLoS ONEに掲載されている。

脳と身体のクロストーク

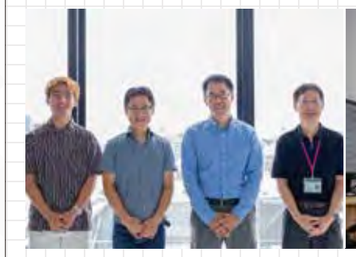
ではなぜ、中村助教は呼吸に注目したか。「呼吸は生命活動の代表の一つだから」という。これまで認知機能やストレスを研究するなど、中村助教は「脳と身体」をテーマとする。一般的に私たちの行動は、すべて脳の命令で身体が反応すると考えられているが、日常では、その逆を感じることはないだろうか。「仕事に行かなくては」と思っているのに、体が言うことを聞かずおなかが痛くなるのはその典型。科学の世界でも「脳が先か、身体が先か」の議論は長年続いている。現在は原則的に「脳が先」としながらも、身体の反応が脳を制御するという見方に対し、多くの関心が集まっているのが事実である。呼吸のタイミングが想起に影響を及ぼすという今回の結果は、この流れに即している。中村助教は「大企業にたとえると、脳が上層部、身体は現場です。会社の方針を決めるのは上層部ですが、現場の声を聞かない会社は潰れてしまうでしょう?」と、わかりやすく教えてくれた。

身体の内部環境においては、フィードバック制御による全体のバランス維持、つまり恒常性が保たれているが、ストレスに陥った状態ではそれが壊れたままとなってしまう。その極端な例として上げられるのが、うつ病、PTSD（心的外傷後ストレス障害）、心筋梗塞などのストレス関連疾患だ。

異なる研究分野との融合と発展

これらの関係に興味を持った若き日の中村助教は、3つの異なる研究分野に取り組むこととなる。1つ目は、認知機能の研究。記憶やその中枢である海馬機能の研究である。ドイツ留学中、マウスおよびラットに記憶課題を行わせ、そのときの記憶の概念に基づく海馬の遺伝子発現や活動パターンを解明した。2つ目は、ストレス研究。コルチゾールや他のホルモンがどのように海馬に作用し、最終的に認知機能に影響を及ぼすかについて、ストレス研究の第一人者、アメリカ・ロックフェラー大学神経内分泌研究所のBruce McEwen教授のもとで研究を行った。そして3つ目は、呼吸研究。呼吸はストレス低減に有用な作用をもつことから、本学の越久仁敬主任教授のもとで呼吸の研究に携わる。これらの異なった研究分野を融合させたことで、今回の成果へとつながったのだ。

今回証明された結果をもとに、現在、脳内メカニズムについて研究を続ける中村助教。最終目標は、脳全般を解明してストレスを「見える化」し、コントロールできるようにすることだ。この中村助教の研究は、本学が全面的に推し進めるプロジェクト研究事業「Hyogo Innovative Challenge」に採択されている。「この研究事業は、臨床と基礎医学をつなぐ場でもあります。そのメリットを生かして分野を越えた共同研究者として連携し、ストレス関連疾患の予防や治療へと幅広く発展させて行きたいですね」と力強く語った。



生理学生体機能部門では、機能分子が細胞や組織、個体にどのように影響を及ぼすのかを幅広く研究。高齢化に伴う嚥下障害、周産期の神経回路、呼吸と認知機能の研究など「人体への適用が研究の到達点」を理念に、多角的なアプローチで社会への貢献を目指す。

URAからひと言！

呼吸とストレスとの関連は古くから言われているが、そのメカニズムは不明のままである。中村助教は、「記憶」という別の視点から呼吸のストレス除去に関わるメカニズムの解明に努めている。今後、研究成果が、ストレスに関わるさまざまな疾患の新たな治療の切り口となることが期待される。

【太田 英樹URAより】

URA（University Research Administrator）とは、研究者とともに研究活動の企画やマネジメント等を担い、研究活動の活性化に寄与する職種です。現在、本法人には2名のURAが在籍しています。

兵庫医科大学 2019年度 科学研究費助成事業交付内定一覧

2019年度科学研究助成事業133件 総額2億1,874万円が交付されました。なお、昨年度の採択件数は130件、総額は2億4,864万円でした。

(注)2018年度公募分より若手研究(A)は新規応募廃止、若手研究(B)は「若手研究」となりました。

(単位：件)

研究種目	新規採択	継続	合計
新学術領域研究	0	0	0
基盤研究（S）	0	0	0
基盤研究（A）	0	0	0
基盤研究（B）	1	8	9
基盤研究（C）	24	57	81
挑戦的研究（開拓）	0	0	0
挑戦的研究（萌芽）	1	5	6
研究活動スタート支援	0	0	0
国際共同研究強化（B）	—	1	1
若手研究	16	12	28
若手研究（A）	—	1	1
若手研究（B）	—	2	2
奨励研究	5		5
合計	47	86	133

2019年度 厚生労働科学研究費補助金交付内定一覧

(単位：円)

研究事業名	研究課題名	研究代表者	交付総額
難治性疾患政策	指定難病と小児慢性特定疾病に関連した先天性骨系統疾患の適切な診断の実施と医療水準およびＱＯＬの向上をめざした研究	臨床遺伝部 教授 澤井 英明	14,950,000
計(1件)			14,950,000

2019年度 日本医療研究開発機構研究費交付内定一覧

(単位：円)

事業名	研究開発課題名	研究代表者	交付総額
創薬支援推進事業 創薬総合支援事業	自己免疫制御を機序とする新規シェーグレン症候群治療薬の探索	病理学 病理診断部門 助教 西浦 弘志	10,180,053
創薬支援推進事業 創薬総合支援事業	免疫制御を機序としたNASH創薬標的の検証	遺伝学 教授 大村谷 昌樹	3,328,600
研究公正高度化モデル開発支援事業	臨床研究トレーニングに組み入れ可能な能動的研究倫理学習プログラムの開発	臨床疫学 教授 森本 剛	29,900,000
医療機器開発推進研究事業	Injectable cell scaffoldを用いた革新的血管新生療法の探索的医師主導治験	先端医学研究所 医薬開発研究部門 准教授 山原 研一	37,477,700
計(4件)			80,886,353

2019年度 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業一覧

(単位：円)

研究課題(プロジェクト)名	研究代表者	事業計画額	交付(配分)予定額	研究期間
血管内治療と細胞治療による脳卒中急性期治療の研究拠点形成	脳神経外科学 教授 吉村 紳一	24,000,000	12,000,000	2015年度～2019年度
計(1件)		24,000,000	12,000,000	

※私立大学等経常費補助金特別補助

2019年度 その他公的委託費一覧

(単位：円)

研究事業名	研究課題名	研究代表者	2019年度総額	備考
環境研究総合推進費	大気粒子中化学成分が小児のアレルギー及び生活習慣病の発症に及ぼす影響の解明	公衆衛生学 教授 島 正之	24,170,000	2019年度～2021年度
戦略的創造研究推進事業(さきがけ)	吸入性微細粒子による免疫活性化機構の解明	免疫学 教授 黒田 悦史	19,553,300	2017年度～2020年度 ※2019.6までは前機関にて実施
計(2件)			43,723,300	

財団法人等各種団体による研究助成金等の交付状況

(単位：円)

助成団体名	研究課題名	研究者	交付額
(公財)武田科学振興財団	インターロイキン18を中心とした脳内炎症と精神疾患への作用解明	山西 恭輔 (兵庫医科大学 精神神経免疫学 特任助教)	2,000,000

兵庫医療大学 2019年度 科学研究費助成事業交付内定一覧

2019年度科学研究助成事業45件 総額5,837万円が交付されました。なお、昨年度の採択件数は42件、総額は4,953万円でした。

(注)2018年度公募分より若手研究(A)は新規応募廃止、若手研究(B)は「若手研究」となりました。

(単位：件)

研究種目	新規採択	継続	合計
基礎研究（B）	0	1	1
基礎研究（C）	7	23	30
若手研究	7	6	13
研究活動スタート支援	1	0	1
合計	15	30	45

2019年度 日本医療研究開発機構委託費交付内定一覧

(単位：円)

事業名	研究課題名	研究代表者	交付総額
創薬支援推進事業 創薬総合支援事業	薬剤耐性株にも効果を示す赤血球期マラリア原虫を標的とした新規マラリア治療薬の探索	薬学部 教授 田中 明人	17,380,695
計(1件)			17,380,695

人事情報

兵庫医科大学
整形外科学

橘 俊哉 主任教授（2019年8月1日就任）

この度、整形外科学教室の主任教授を拝命いたしました。私は1991年に兵庫医科大学を卒業後、直ちに本学整形外科学教室に入局し、市立四日市病院での1年の研修と米国国立衛生研究所への2年半の留学以外はずっと本学の解剖学教室、救命センター、整形外科で基礎から臨床まで幅広く研鑽を積んで参りました。背骨の疾患を専門としており、背骨の骨折、感染症、がんの転移や脊柱変形、腰痛症、神経痛などを治療しております。これからも教育・診療・研究にそして後輩の指導に努めて参ります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

表彰・受賞など

◆兵庫医科大学病院 看護部 加地 靖子次長が「令和元年度 兵庫県看護功績賞」を受賞

2019年7月18日、長年にわたり、看護業務に従事してきた功績が認められ、看護部 加地 靖子次長が「令和元年度 兵庫県看護功績賞」を受賞しました。この賞は、看護業務の向上を図ることを目的に、保健師、助産師、看護師、准看護師で看護業務または、保健師指導業務に特に貢献した者に対し、兵庫県から贈られる賞です。

【受賞コメント】
このような栄誉ある賞をいただき、大変光栄です。兵庫医科大学病院に着任して30数年、今日に至るまで、患者さんを中心においた看護を基軸として仕事に携わって参りました。長年続けることができましたのも、一緒に喜び、支え、導いてくださった大勢の方々のおかげであり、今回は皆さんの代表として賞をいただきました。本当に感謝しております。今後も多くの人たちとの絆を大切にしながら、看護に邁進していきたいと思います。

受賞式の様子

◆兵庫医科大学病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 庄司 拓仁講師が「兵庫県医師会 イクボス大賞 特別奨励賞」を受賞

2019年7月20日、第13回兵庫県医師会男女共同参画フォーラムにて、兵庫医科大学病院 糖尿病・内分泌・代謝内科の庄司 拓仁講師が「兵庫県医師会 イクボス大賞 特別奨励賞」を受賞しました。
この賞は、兵庫県医師会が県下の医師の勤務環境向上に貢献することを目的に2018年度より実施しているものです。庄司講師は、女性医師が多く所属する診療科の上司として、部下のワークライフバランス推進に取り組み、自らも積極的に育児に携わっていたことから今回の受賞に至りました。

●イクボスとは
部下のワークライフバランスやキャリアの継続に配慮し、良好な職場環境の構築や業務効率を上げる工夫をしているとともに、自らも仕事と家庭生活を充実させている上司や管理職のことを指します。

「イクボス大賞 特別奨励賞」を受賞した
庄司 拓仁講師（右）

フォーラムでは
自身の取り組みに
ついて発表

主な行事予定（11月～2020年1月）

11月		
2日	兵庫医科大学	兵庫医科大学後援会 秋季教員・保護者懇談会
2・3日	兵庫医科大学	第48回 大学祭「医醫祭」
9日	兵庫医科大学病院	看護師内定者交流会
14日	兵庫医療大学	ボーアイ4大学 × JAF共催　クリーン作戦
		市長と学長との懇談会 特別フォーラム
16日	兵庫医療大学	推薦入学試験(専願公募制、公募制S日程)
	兵庫医科大学	白衣授与式
17日	兵庫医科大学	推薦入学試験 実施
23日	兵庫医療大学	推薦入学試験(公募制A日程)
25日	兵庫医科大学	推薦入学試験 合格発表
26日	兵庫医療大学	兵庫県下大学長会議
27日	兵庫医療大学	臨時学生総会
12月		
1日	兵庫医療大学	薬学部4年次生対象薬学共用試験(OSCE)
2日	兵庫医科大学	実験動物慰霊祭
3日	兵庫医療大学	第2回学術講演会「肺の健康を考える～その息切れは歳のせいですか?～」
7日	兵庫医科大学	推薦入学試験合格者ガイダンス
10日	兵庫医療大学	薬学部4年次生対象薬学共用試験(CBT)
14日	兵庫医療大学	推薦入学試験(公募制B日程)
		第3回学術講演会
15日	兵庫医療大学	入試対策講座
17日	兵庫医療大学	薬学部4年次生対象就職・実務実習説明会
21日	兵庫医科大学病院	クリスマスコンサート
未定	兵庫医療大学	クリスマスイルミネーション点灯式
未定	ささやま医療センター	クリスマスコンサート
2020年1月		
25日	兵庫医療大学	大学院入学試験Ⅱ期(薬学研究科・看護学研究科)
27日	兵庫医科大学	レクチャーシップ「知の創造」
29日	兵庫医科大学	一般入学試験 第1次試験 実施

法人からのお知らせ

◇学校法人兵庫医科大学基金 兵医・萌えの会 状況報告

みなさまからのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

2009年7月1日～2019年9月30日

区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	379	81,205,000円	2,668	176,205,498円	3,047	257,410,498円
入金	379	81,205,000円	2,663	176,045,498円	3,042	257,250,498円

寄付申込者ご芳名・法人名一覧(50音順)

2019年7月1日～2019年9月30日

企業等法人（5法人）

●ご芳名・金額記載（2法人）

株式会社エイチ・アイ 様　500,000円
有限会社エイチ・アイ・サービス 様　100,000円

●ご芳名のみ（2法人）

鹿島建物総合管理株式会社関西支社 様
ヤンマーエネルギーシステム株式会社 様
（匿名1法人）

役員・教職員等（1名）

●ご芳名のみ　（1名）

森田 泰夫 様

緑樹会・後援会・その他個人（84名）

●ご芳名・金額記載（9名）

飯田 美奈子 様　50,000円
梅原 健一郎 様　10,000円
大西 誠 様　50,000円
川上 昇 様　10,000円
木村 靖子 様　50,000円
塚本 政幸 様　50,000円
橋本 由利子 様　50,000円
籔本 憲靖 様　50,000円
山北 恒也 様　10,000円

●ご芳名のみ（20名）

小川 かおり 様
尾﨑 人子 様
神谷 昭彦 様
川合 邦彦 様
小西 和男 様
小西 登代子 様
小松 健男 様
小山 雄三 様
瀬尾 恭子 様
大堂 浩行 様
中西 正治 様
永見 直樹 様
中本 博 様
中森 成江 様
野高 スミ子 様
福岡 正己 様
丸尾 和代 様
三宅 威司 様
横山 和榮 様
渡部 隆 様

（匿名55名）

詳しい活動報告に関しましては、学校法人兵庫医科大学（兵医・萌えの会）のホームページをご覧ください。https://ssl.hyo-med.org/

◇おわびと訂正

広報247号掲載の法人からのお知らせ「2018年度（平成30年度）決算」において
下記のとおり誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

【誤】P19
2018年度決算構成比率（グラフ）
事業活動収入の部
人件費73.6%

【正】P19
2018年度決算構成比率（グラフ）
事業活動収入の部
医療収入73.6%

甲子園邸宅地番町街
開放的な甲子園筋沿い

「ららぽーと甲子園」・「コロワ甲子園」
大規模商業施設を日常使い

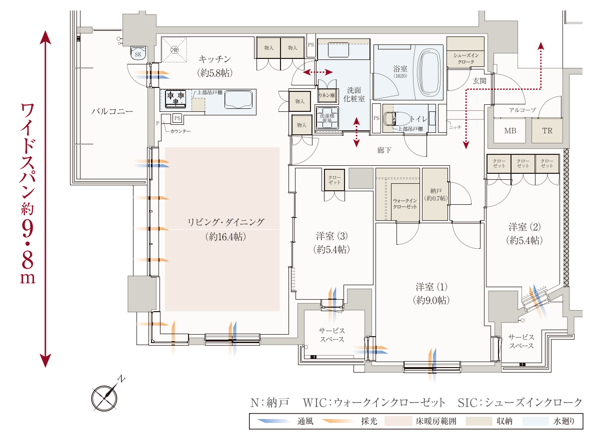
「市立鳴尾北小学校」徒歩12分
「市立学文中学校」徒歩14分

2019年冬 棟内モデルルームオープン（予定）
同時先着順住戸受付 予定（住居専有面積 約66㎡～約109㎡）

G type ｜ 3LDK+N+WIC+SIC ｜ トランクルーム付き、100㎡超・南東角住戸

住居専有面積
100.38㎡（約30.36坪）◎バルコニー面積／9.90㎡（約2.99坪）
※トランクルーム面積 0.87㎡含む

先着順販売価格（税込）
8,172万円



阪神本線《特急停車駅》
「甲子園」駅 フラット徒歩8分
※直通特急については一部の列車が通過します。

「プラウド甲子園四番町」先着順物件概要●所在地／兵庫県西宮市甲子園四番町39番（地番）●交通／阪神電鉄阪神本線「甲子園」駅徒歩8分●総戸数／40戸●販売戸数／6戸●構造・規模／RC造地上6階地下1階建て●敷地面積／1,703.83㎡●用途地域／第一種中高層住居専用地域・第二種中高層住居専用地域●間取り／1LDK+S～4LDK●専有面積／66.61㎡～109.76㎡●バルコニー面積／6.95㎡～9.90㎡●専用庭面積／12.48㎡（月額使用料：560円）●テラス面積／6.63㎡～11.58㎡●完成予定時期／2019年11月中旬●入居予定時期／2019年12月中旬●管理形態／区分所有者全員により管理組合を結成していただき、運営・管理業務は野村不動産パートナーズ株式会社に委託予定●建築確認番号／第KKK01802012号（2018年8月23日付）●販売価格（税込）／5,141万円（1戸）~11,153万円（1戸）●分譲後の権利形態／専有面積割合による所有権の共有●管理費（月額）／14,700円~24,100円●修繕積立金（月額）／8,030円~13,220円●管理準備金（引渡時一括払）／41,300円~68,100円●修繕積立基金（引渡時一括払）／732,700円~1,207,400円●インターネット使用料（月額）／2,255円●駐車場／27台（月額使用料：13,000円~21,000円）●駐輪場/78台（月額使用料：500円~700円）●バイク置場／2台（月額使用料：1,000円）●事業主（売主）／野村不動産株式会社●施工／大末建設株式会社●先着順申込受付〈平日〉10：00～17：00〈土・日・祝〉10：00～18：00「プラウド甲子園四番町」販売準備室※お申込の際には、印鑑（認印）、収入証明書（2018年源泉徴収票または直近3期分の確定申告書の写し等）、本人確認資料（運転免許証、健康保険証等）が必要となります。※先着順につき売却済の場合はご容赦ください。●広告制作日／2019年9月27日●広告有効期限／2019年11月末日

事業主（売主）野村不動産

お問い合わせは「プラウド甲子園四番町」販売準備室
0120-840-540
営業時間／［平日］10:00～17:00［土・日・祝］10:00～18:00
定休日／毎週水・木曜日、毎月第2火曜日（祝日を除く）
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

※掲載の完成予想図は現地南西方向から撮影した写真（2018年2月撮影）に計画段階の図面を基に描いた外観完成予想図を合成したもので実際とは異なります。写真はCG加工を施しており、見え方・色調など実際のものとは異なります。各種機器・配管・素材等は一部省略および簡略化しております。 各種部材につきましては、質感・色等の見え方が異なる場合があります。植栽につきましては特定の季節の状況を表現したものではなく、竣工時には完成予想図程度には成長しておりません。※徒歩分数は、80mを1分として計算（端数切り上げ）した概算時間です。距離表示は現地からの地図上での概算距離です。※掲載の地図は、環境調査（2018年3月現在）に基づき作成したものです。また、省略されている建物・施設・道路等がございます。予めご了承ください。

学校法人 兵庫医科大学

建学の精神
- 社会の福祉への奉仕
- 人間への深い愛
- 人間への幅の広い科学的理解

西宮キャンパス

兵庫医科大学
兵庫医科大学病院

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
☎0798-45-6111(代)
https://www.hyo-med.ac.jp/(大学)
https://www.hosp.hyo-med.ac.jp/(病院)
https://www.corp.hyo-med.ac.jp/(法人)

兵庫医科大学
健康医学クリニック

〒663-8137 兵庫県西宮市池開町3番24号
☎0120-682-701
https://www.hyo-med-kenshin.com/

神戸キャンパス

兵庫医療大学

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6
☎078-304-3000(代)
https://www.huhs.ac.jp/

篠山キャンパス

兵庫医科大学
ささやま医療センター

〒669-2321 兵庫県丹波篠山市黒岡5番地
☎079-552-1181(代)
https://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/

兵庫医科大学
ささやま老人保健施設

兵庫医科大学
ささやま居宅サービスセンター

〒669-2321 兵庫県丹波篠山市黒岡36番地
☎079-552-6840(代)
https://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/

学校法人 兵庫医科大学 広報誌
兵医広報 vol.248 (2019 AUTUMN)
発行日／2019年10月25日
発行元／学校法人兵庫医科大学 総務部 広報課

＜広報誌の送付先変更や配送停止に関するお問合せ＞

【兵庫医科大学 卒業生(緑樹会会員)の方】
兵庫医科大学 同窓会緑樹会
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
兵庫医科大学 教育研究棟3階
☎0798-45-6448（平日13:00～17:00）

【兵庫医療大学 卒業生の方】
兵庫医療大学 キャリアデザインセンター
〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6
兵庫医療大学 キャリアデザインセンター
☎078-304-3100（平日8:30～17:00）